

迎春

祝 E9 山陰道 長門・俵山道路 開通

令和元年9月8日



いのちと経済をつなぐ道 ～山陰道長門・俵山道路が開通～

山陰道の一部を構成する長門・俵山道路は、油谷方面からのアクセス道である国道491号線や、長門湯本温泉側から接続する県道下関長門線の代替路として、災害時の俵山地区の孤立の回避や、救急医療活動を支援するなど、地域の安全・安心の確保を目的に平成20年度に事業着手、平成26年度から工事が進められてきました。そして、ついに長門湯本温泉ICから俵山北IC間の5.5kmが開通し、令和元年9月8日（日曜日）、長門・俵山道路の開通式が行われました。



理事長
木下 紀一郎

令和二年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、令和元年五月に開催された未来投資会議で安倍首相は「七十歳までの就業機会の確保に向けた法改正をめざす」と強調し、七十歳定年など長く働くための選択肢を示しました。人口減少が進む中、働く高齢者を増やして人手不足の緩和や、社会保障財政の安定化を図るの

が狙いと思われま

す。政府は、高齢者の体力や運動能力がこの十年で五〜十歳ほど若返り、六十歳以上の約八割が七十歳以降まで働くことを希望しているとの調査結果などから、高齢者に社会の「支えられる側」から「支える側」になってもらうことをめざしています。

人生百年時代を迎え、企業などの人手不足を背景に、高齢者に就労の場を提供する「シルバー人材センター」の役割はますます重要となつていますが、一方でその会員数は全国的には減少傾向にあります。

そのため、全国シルバー人材センター事業協会は「第二次会員百万人達成計画」の推進をさらに強化し、会員拡大をシルバー人材センターの最大課題として各都道府県のシルバー人材センター連合会や拠点センターに呼び掛けています。

当センターにおきましても、現役世代の下支えや人手不足分野での労働力確保に貢献するた

謹賀新年

本年もよろしくお願いいたします

令和二年 元旦

長門市シルバー人材センター役職員一同



め「会員の拡大」に会員・役員が一体となって取り組んでいますが、残念ながら会員の減少に歯止めがかかっていません。

どうか会員の皆様には、この厳しい現状を踏まえ、会員の獲得に一層のご尽力、ご協力をお願い致しますとともに、健康に

十分留意したうえで、生涯現役社会をけん引する役割を担ってほしいと思います。

結びにあたり、会員の皆様並びにご家族の皆様の末永いご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたしま



長門市議会 議長
武田 新二

新年明けましておめでとうございませ

す。会員の皆様には、希望にみちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。平素からシルバー人材センターの活動を通じて、高齢者の健康

維持や社会参加に大いに寄与されるとともに地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献していただいていることに、衷心より感謝と敬意を表します。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が元気に活躍いただける社会を作っていくためには、地域に根ざした高齢者の自主組織として、さまざまな就業機会をご提供いただく地域の拠点としてのシルバー人材センターの担う役割は一層重要



ごあいさつ

新年の



長門市長
江原達也

二〇二〇年の輝かしい新春を迎え、公益社団法人長門市シルバー人材センター並びに会員の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

また、皆様には、平素から市政各般にわたりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私は、昨年十一月に市民の皆様

の温かいご支援をいただき、四代目市長として市政を担わせていただくこととなりました。大変光栄であり、その職責の重さに身の引き締まる思いです。

今年三月には新市誕生十五周年を迎えますが、歯止めがかからない人口減少や基幹産業における後継者不在など、本市を取り巻く社会経済環境は年々厳しさを増しています。そこで私は、まずは様々な角度から本市の現状と課題を整理し、その上で、「選択と集中」により、基本理念であります「市民のいのちと生活を守る」まちづくりを早急に実現してまいります。

さて、県内の雇用情勢は、有効求人倍率が一・六倍台の高水準で推移するなど、着実に改善を続けていますが、本市に目を向けますと、業種によって、求人と求職のミスマッチが生じ、人手不足が大きな課題となっております。

こうした課題に対し、本市では「地域経済の活性化によるまちづくり」を重点施策の一つに掲げ、足腰の強いまちとなるよう、地域経済活性化の新たな指

針として策定する『ながと活き活き事業構想（仮称）』のもと、企業誘致の強化や観光地ブランドの確立、農林水産業の活性化に取り組んでまいります。

そのような中、人口の四人に一人が高齢者となった超高齢社会のわが国において、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢の方々の多様な就業機会の確保や、地域社会の活力を増進するための活動を続けておられる貴センターの果たされる役割は、これまでも増して重要なものとなります。

さらに、最近増加傾向にある空き家の適正管理を促進する観

も、こうした社会情勢を踏まえ、皆様が生きて暮らせるまちづくりに努めてまいります。

結びにあたり、長門市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

点から、本市との間で協定を締結され、安全で安心なまちづくりの推進に寄与していただくなど、行政運営にお力添えをいただいていますことに、心から御礼申し上げます。

会員の皆様には、その豊かな経験と知識・技能を存分に活かされ、本市が進める魅力的なまちづくりに、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、長門市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和元年度 事業実施状況 (令和元年11月30現在)

1. 会員の状況

	年齢別会員数						合計
	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	
男	0	19	71	108	76	27	301
女	0	13	31	39	23	15	121
計	0	32	102	147	99	42	422

2. 職群別就業状況

(単位：千円)

職 群	仕事の内容	受注金額
技 術 群	経理事務など	2,449
技 能 群	剪定、大工・左官仕事など	19,896
事務整理群	宛名書き、賞状書きなど	673
管 理 群	建物管理、駐車場管理など	42,179
折衝外交群	集金、検針、電話帳等の配布など	2,216
一般作業群	除草、草刈、屋内外の清掃など	57,276
サービス群	家事援助、通院等の付き添いなど	956
計		125,645

3. 業種別就業状況

(単位：千円)

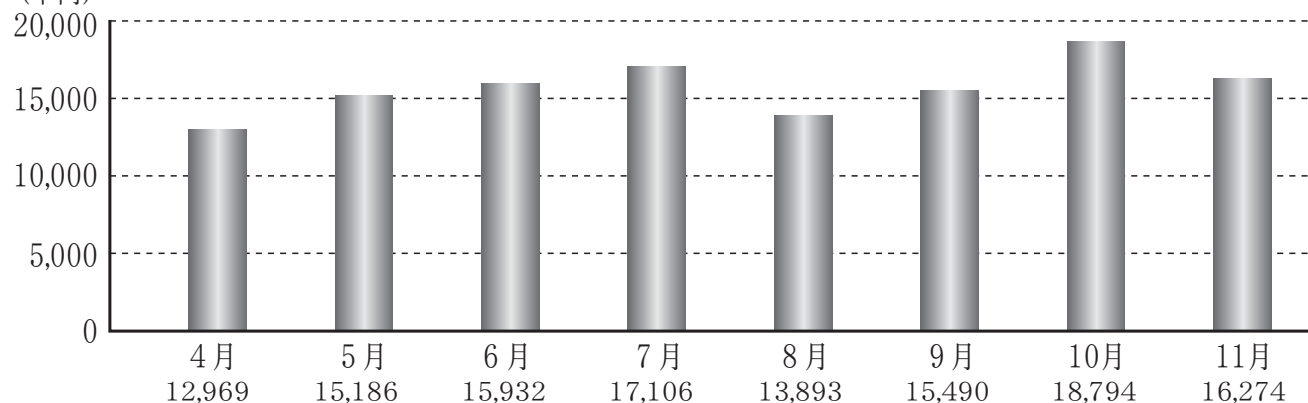
公 共 事 業	56,522
一 般 企 業 等	32,417
個 人 ・ 家 庭	36,657
独 自 事 業	49
計	125,645

4. 労働者派遣事業実績

件 数 (件)	11
契約金額(千円)	11,198
就業実人員(人)	28
就業延人員(人)	2,176

契約金額
(千円)

令和元年度契約金額の推移



都心のいい曜日・時間帯で、ひよ月

10日働き、10日遊び、10日休もう！

一緒に働く仲間を増やそう！

近年、全国的に人手不足と言われていますが、シルバー人材センターも例外ではありません。職種によっては就業会員不足のためお客様のご依頼にお答えできない状況も見受けられます。このような状況を解消するためには一人でも多くの仲間を増やす必要があります。当センターでも会員の皆様に「一人一会員獲得」のご協力をお願いしているところであります。

事務局だより十月号でもお伝えいたしました。令和元年十月一日から、新規入会者をご紹介いただいた会員の方に対して「クオカード（一人につき500円分）」を贈呈する『会員紹介報奨制度』を開始いたしました。また、令和二年四月一日からは、ご夫婦でセンターに在籍されている会員の会費を半額とする、『夫婦会員会費割引制度』も新たに開始することいたしました。

是非、皆様にはこの制度を積極的にご利用いただき、一人でも多くの仲間が増やせるよう、ご家族や知人の方をご紹介ください。（詳しくは事務局へお問い合わせください）

会員の皆様のご協力を心よりお願いいたします。



講習会報告

長門市シルバー人材センターでは、今年度も市内の高齢者を対象に様々な講習会やイベントを開催しています。



いつまでも輝く大人のメイクレッスン 参加者17名



小物づくり教室 参加者24名



ガーデニング教室 参加者25名

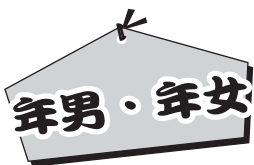


シルバードライビングスクール 参加者10名



しめ縄作り講座 参加者19名





会員のひろば

今年の子年です。
センターでは、三十七人の
年男・年女が新年を迎えました。



すつきりさわやか楽しい就業

三隅地区 奥村 定雄

皆様、あけましておめでと
ございます。

シルバー人材センターに入会
して十年が経ちました。初めの
一年間は草刈班で就業していま
したが、趣味として盆栽が好き
でしたので、仕事に少しでも生
かすことができればと現在の剪
定班に所属しました。

剪定作業を始めてからも、剪
定講習に参加したり、各地の家庭
園の見学をしたりして剪定の基
礎知識を学びました。また、諸
先輩方からの指導にもいろいろ
と助けられ、大変感謝しています。
私事ですが、八十三歳を迎え、
一日一日が満足の日であると感
じています。中国の思想書であ
る『老子』に、「足るを知るも
のは富む」という言葉があり
ますが、剪定作業が終わって発
注者の方から「きれいで、すつ

きりしてさわやかな気持ちに
なった」と言われた時の気持ち
はとてもいいものです。

今年も健康で働けることに感
謝の気持ちを持ち、体に気を付
けて頑張っていきたいと思いま
すので皆様よろしくお願いいた
します。

私の健康法

長門地区 梶原 康範

シルバー人材センターに入会
し五年が経ちました。入会して
から就いた管理業務もなんとか
無事勤めることができています。
気が付けば七十二歳、年男に
なります。体力の衰えを感じる
ようになり、少しでも今の体力
維持に努めたいと、週に何回か
グランドゴルフをやっています。
笑うことが健康にいいと、成
功しては笑い、失敗しても笑う
ことを心がけています。これか
らもうできるかぎり声を出し、笑

うことを意識して頑張りたいと
思います。

感謝

長門地区 金子 喜久男

月日の経つのは早いもので、
シルバー人材センターに入会し
て九年があつという間に過ぎ去
ろうとしています。

この間、管理業務に就き規則
正しい生活が送れ、病気もせず
日々健康に過ごせたことを感謝
しています。また、就業先では
多くの仲間や関係者との出会い
があり、楽しく仕事ができ、元
気もたくさんいただきました。

六回目の「子年」を迎え、これ
からも健康で自分の趣味を活か
しながら過ごしたいと思えます。

仕事と健康

三隅地区 末永 誠治

シルバー人材センターに入会
して二年になります。この間多
くの方々と仕事が出来たことに
感謝しております。

私がまだ現役当時、勤めてい
た会社の長門営業所に着任した
時のことです。営業で訪問した

某会社の社長さんと親しくなり、
いろいろと勉強させていただき
ました。その中で、仕事という
字は「事に仕える」与えられた
任務に忠実で熱心に真面目に仕
えること、そのためにはまず
「健康が第一である」というこ
とを教わりました。

これからも仕事に対して社長
からの教えを守り、体力づくり
のジョギングを続けながら頑
張っていきたいと思えます。

七回目の子年を迎えて

長門地区 伊達 徹

新しい年を迎え、皆様にはご
健勝のことと存じます。

七回目の子年を迎えましたが、
「めでたさも中くらいなりおら
が春」のごとく、特別に変わっ
たことも無く、何よりも健康管
理に気をつけ、私にできること
を続けていくつもりです。

永年、教育の場でお世話に
なってきましたので、この経験
を生かし社会貢献ができればと、
小学校に向き寺子屋教室の中
で子供たちに国語や算数など、
一緒に学ぶことで学力向上の一
役を果たせればと考えていると
ころです。

始まりの子年

三隅地区 田村 公英

昨年九月に入会し、皆様のお仲間にさせていただきました。早速、「子年生まれの方に原稿を」ということで、少し前まで青年のつもりでいたのですが今更ながら自分の年齢を思い知らされた心地です。

「歳を取ると一年が早い」とよく言います。なぜでしょう。それは未来への希望が少なくなる、つまり過去のことを考え懐かしむことが多くなってくるからではないでしょうか。

お互い、一年一年体力も落ちてきますが、明日、明後日することを定め、それを励みにして頑張っていこうではありませんか！（これは私自身に言っている言葉です）

あれから十年

日置地区 長富 隆士

定年退職し、県外から四十年ぶりに『ふる里日置』に帰ってまず驚いたのが、人口の減少とふる里がさびれてしまっていることでした。「少しでもふる里

を美しく」との思いもあり、そんな時シルバー人材センターがあることを知り即入会。草刈班に所属し現在十年目になります。入会して良かったことは人脈が広がったこと、先輩や仲間から稲・野菜の栽培のノウハウを教えていただいていることです。おかげで現役時代以上の多忙な毎日を送っています。

『子年』生まれのシルバー会員

三隅地区 早川 定治

子年生まれ、戦後のベビーブームに生まれた一人として、現在シルバー人材センター会員として、与えられた仕事を円滑に遂行する為にはまずは健康管理に十分配慮をし、他人に迷惑をかけることなく誠実に頑張っていることと思っています。

そこで、年をとっても自分の足で歩けることは幸せの財産です。ので、会員の皆さんも天気の良い日にはなるべく外に出て、思いきって汗をかいてみませんか？私は今現在ウォーキングをしています。

これからも強い気持ちで頑張ります。



十七年目の回想

三隅地区 原田 正子

あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターに入会して十七年、この間いろいろな職場、職種を経験し、多くの人との出会いや別れ、そして多くのことを学びました。

今は手芸教室での小物づくりと三十年続けている太極拳を楽しむ八十四歳です。

今年もよろしくお願いいたします。

出会いに感謝

油谷地区 廣田 隆男

人生には三つの出会いがあるという。

まず人との出会い。母親との出会いから始まり数えきれない多くの人との出会いにより生かされてきた。特に二十代の頃の、当時割と知られた方々との出会いは本当に勉強になった。

次に場所との出会い。生まれ故郷をはじめ、多くの場所に足を運ぶことができた。

最後に文化との出会い。絵・書・本等、作品の一つ一つが自分の知的向上心を満たしてくれた。

これからも三つの出会いに感謝しつつ、さらに新たな出会いを求めて歩んでいきたいと思う。



ひととき

日々是好日



長門地区 佐貫 勝代

「野菜持ってきたよ」

「まあ、栗に新米まで。いつもありがとう」

「毎年のことよ」とひと時のお茶と花談義。講釈の談、お許し願う
幸せな時。

三十五年この地で詫び住い。背戸は美祢線、鼻先には山陰道の跨線橋とトンネル。道路の完成とともに人影も無く寂しくなつてしまつたが、四季を通して草花が咲く道を、ルンルンケンケンと手を繋ぎ、蝶に蜂にと何でも追う孫と共に行くその高架下は、我が家にとつては憩いの場。お弁当に、お茶にと賑やかな高架下でのひと時に疲れを感じる老いの身であるが、来て嬉し、帰つて寂しの心境である。

大きな災害にも遭遇しない有り難さ。友人と行く三日に一度の温泉が、心も体も解してくれる。別れ際は「今日が元気ならOKよ」と互いを底い合い、「今日のおかずはなーに?」、「冷凍よ」で笑い合う。工事現場跡の鉄柵に今年は野葡萄の身がしつかりついている。心地良い秋風と共に冬隣り。程良い環境の中で老いし身を充電しつつ、今日は、明日はと思ひながらまた日が暮れていく。

『終電の 明日に入り行く 帳かな』

シルバリー文芸

俳句

- 湯の里に 萬珠まんじゅ一輪 変りゆく
- 秋雨や 屋根にかかりし 柿重く
- 遊休地 コスモス乱れて 晴れやかに

長門地区 大田 浩己

- 児等こらの目に 土筆起立の 地球かな

長門地区 佐貫 勝代

- 去年こぞ今年ことし 妻子と共に 三世道さんせい

(※三世…過去・現在・未来世を表す仏法用語)

長門地区 福島 英夫

短歌

- 一言が 心の襞ひだをとかしけり 知恵を借りては 明日へと繋ぐ

長門地区 佐貫 勝代

川柳

- 詫住い ちよつと幸せ 十三夜

長門地区 佐貫 勝代

- 夕飯で わかる明日の お弁当
- ためている 我はストレス 妻は金
- 再雇用 家になくて 最高よ

長門地区 山根 雅尚

奉仕活動報告

長門市シルバー人材センターでは、日頃からご支援頂いている地域の方々への感謝の気持ちを込めて、毎年各地区において奉仕作業を実施しています。

今回も10月のシルバー人材センター普及啓発月間にあわせて、延べ129名の会員参加により、市内計5か所の公共施設や観光施設周辺の除草や草刈り、剪定等の作業を行いました。

ご協力いただきました会員の皆様、誠にありがとうございました。今回参加できなかった会員の皆様も含めまして、次回も積極的なご参加をよろしくお願いたします。

作業場所別参加数

作業年月日	場 所	参加者
10月 9日	センザキッチン	19名
10月11日	三隅トレーニングセンター	33名
10月25日	長門市役所 日置支所及びJR古市駅周辺	27名
10月25日	長門市役所 油谷支所	39名
10月30日	俵山公民館	11名
	計	129名



仙崎地区 10月9日



俵山地区
10月29日



三隅地区
10月11日



日置地区
10月25日



油谷地区 10月25日

会員募集中

公益社団法人 長門市シルバー人材センター
令和元年度 入会説明会日程

1月 9日(木)	1月23日(木)
2月13日(木)	2月27日(木)
3月12日(木)	3月26日(木)
◆長門会場…シルバー人材センター事務局 (東深川正明市4区) 午前10時～	
◆油谷会場…シルバー人材センター油谷事務所 (油谷新別名) 午後1時30分～	

- ・概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方をお待ちしています！
- ・所要時間は、約1時間30分。
- ・現在、雇用保険(失業保険)を受給中の方が、センターの仕事をするとう保険が停止します。不都合な方は終了後の入会をお願いします。
- ・都合により変更する場合がありますので、電話でご確認のうえ、お越しください。

仮会員制度もご利用ください!

『仮会員制度』とは、入会説明会受講後に簡単な手続きでセンターへ仮登録する制度です。仮会員として登録している時には年会費は発生せず、センターでお仕事が決まってからなどご自分の好きなタイミングで正式な会員としてお申込みできる制度です。(正会員となる時には会費をお支払いいただきます)
「入会しても自分に合った仕事があるのかな?」など、入会を迷われている方におすすめです。

編集後記

皆様あげましておめでとうございます。旧年中は当センターの活動に対してご協力、ご支援を賜り感謝申し上げます。本年も変わらずどうぞよろしく願っています。さて、いよいよ今年の夏には二度目となる東京オリンピックが開催されます。私たちも国内外の選手を応援して盛り上げていきましょう。そして、選手に負けず元気に、また安全就業を第一に、これからも地域社会に貢献していきたいものです。

シルバー人材センターが お手伝いします!

お申込み・お問合せは、お気軽にご相談ください

技能を必要とする分野

- 植木剪定
- 塗装
- 大工・左官
- 網戸張替など



専門技術分野

- 経理事務
- パソコン編集など



事務分野

- 毛筆筆耕
- 受付事務
- 文書整理
- 調査事務など



折衝・外交の分野

- 広報等の配布
- 検針・集金など



屋内外の一般作業

- 公園清掃
- 園芸
- 除草・草刈
- 包装など



管理分野

- 駐車場管理
- 施設管理など



サービス分野

- 買い物や通院の付き添い
- 家事援助など



安全・適正就業について

センターには、会員の総意により定められた就業規則があります。もし、万一の事故等が発生した場合は、シルバー傷害保険等(傷害・賠償責任)で対応します。

総務委員会

委員長	松尾 邦憲	委員	山田 恵美子
副委員長	廣田 隆男	委員	山根 雅尚
委員	木下 和江	委員	横田 新吾
委員	長富 隆士		

公益社団法人 長門市シルバー人材センター

〒759-4101 山口県長門市東深川正明市4区
TEL (0837) 22-5639 FAX (0837) 22-6547



(チエブクロー)

三隅事務所

〒759-3803
長門市三隅下豊原
TEL 43-2588
FAX 43-2588

日置事務所

〒759-4401
長門市日置上古市
TEL 37-2515
FAX 37-2515

油谷事務所

〒759-4503
長門市油谷新別名
TEL 33-0009
FAX 33-0009